

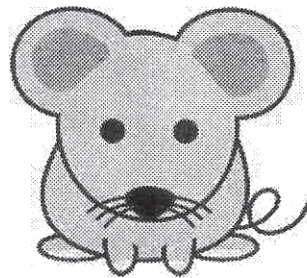
エコネット まいづる ニュース

<http://econet-maizuru.jimdo.com/>

20年1月28日No.
エコネットまいづる
舞鶴市伊佐津158-1
TEL 0773-76-8304
FAX 0773-76-8274
E-mail top1-sa@hera.eonet.ne.jp

読まれた感想や意見を寄せて下さい。(編集部)

謹賀新年



地球温暖化対策「待ったなし」

の二〇二〇年の年明け

エコネットまいづる 代表 石束輝己

■異様な暖さが続く今年の冬、舞鶴では平地に一度も雪を見ません。

今年地球温暖化をくい止めるための国際協定(パリ協定)が発効し、その一年目の年。

■しかし、日本の取組みに対して、今年も不名誉な

「化石賞」・・・日本では石炭火力発電所が現在九六基も稼働し、今後も二十二基も新設する計画、しかも外国にまで輸出する事態について、世界の流れに逆行している「日本政府」に対する化石賞です。

舞鶴市・京都府も

温暖化の推進役

■昨年末から大問題となっている西地区のパーム油発電所の建設は、地球温暖化防止に頑張っている世界と国民・市民に対する重大な挑戦ではないでしょうか、さらに「住民の福祉を増進

すること」(地方自治法第一条)とする地方自治体の責務からも大きく逸脱するものです。

■私は、細々ながら日本人の大事な主食であるコメ(こしひかり)を栽培しているが、近年の夏の暑さは異常です。

■作年の新潟のこしひかりの一等米比率は二十パーセントに届かなかったとか、私の地域でも年々収穫量が落ちていく、いつまで「こしひかり」が栽培できるかと心配もしています。

■先日、クールチョイスという研修会に参加して、我が家のエネルギーの自己点検の機会があり、如何にエコを認識していなかったか、自己反省ばかりでした。

■環境を守る運動は、地道に、しかも大きな運動にも、みんなが参加できる運動にと今年も頑張りたいと思います。

21ビルで説明会

1月25日地元喜多地域を中心に事業説明会がもたれた。地元や議会の要望に押されて市が行ったもので、市と日立造船から説明された。市の回答は地元の質問に十分答えたものではなく、「公益性を考えて理解してほしい」という言葉に表れたように、上から目線で住民に押しつける形が強く感じられた。以下その場から出された意見をいくつか拾ってみた。

沢山の意見や質問が

「パーム油発電所が何故必要なのか、煙突や防音壁があるといることは公害発生がある前提ではないか、何か住民にとって良いことがあるのか、環境測定など事業者ではなく市でやっていたきたい。喜多村への地元還元策は無いの

かみ合わなかった説明会

か「国の規制基準は非常に甘い。」「臭気については煙突(排気塔)から出た直後の測定が必要」「元々ディーゼル発電はNOxの濃度が高い。」「防音壁の構造は風に耐えられるのか」FITが終わる20年後施設はどうなるのか」「油田マップの危険地区、発電所用地も液状化現象の発生が心配される」「産院を運営している。妊婦が精神的に心配」「大型車両の通行で環境が悪くなる」「市は雇用も36名程度と言っているが、別の説明会では数名と聞いた」高校生から「林業を盛んにして市のエネルギーとして活用できないか。パーム油には結びつかない」等々厳しい意見・質問が相次いだ。舞鶴市も「今後とも市民の皆様と十分説明する機会をもちたい」と結び、1時に始まった説明会は、4時に閉会した。(S)

12月測定報告

市内60カ所35名で12月測定を実施

平均値は6月と変わらず

2019年の12月測定は、12月5日～6日、舞鶴市内60カ所で行いました。測定にご協力いただいたのは35名（会員17名、32カ所、会員外18名、28カ所でした）カプセルが回収できたのは57個でした。ご協力いただいた皆様は心からお礼を申しあげます。ありがとうございました。

測定結果は、測定者にお届けしていますが、概要は以下の通りです。57カ所の平均値は0.017 PPMで6月と同様、昨年の12月は0.023でした。今年からは低くなっています。経験的には、雨が降ると高くなる傾向にあります。今回はそれとも異なっています。汚染度の高い交差点を減らし、喜多地域を増やした影響だと思われまます。

19年12月濃度の分布					
	幹線道路	他の道路	道路以外	二階以上	合計
0.06以上	0	0	0	0	0
0.05～0.059	0	0	0	0	0
0.04～0.049	0	0	0	0	0
0.03～0.039	2	0	0	0	2
0.02～0.029	16	3	0	0	19
0.01～0.019	8	18	2	0	28
0.009以下	0	7	1	0	8
計	26	28	3	0	57

汚染度の一覧

上の表は測定結果を道路別に集計したものです。右の表は、幹線道路の主要交差点の汚染状況です。その下は、市内でこの空気が一番汚れているかを交差点毎にカウントしたものです。こうしてみると二酸化

窒素の濃度が高いところは、通行車両が多いところと一致しており、原因が車の排気ガスにあることがわかります。6月には主要交差点3カ所で、大気中の浮遊粒子状物質（SPM）の調査も行っています。

幹線道路主要交差点

線道路測定場所	2017/11/30	2018/5/31	2018/12/6	2019/6/6	2019/12/5
広小路	0.036	0.036	0.038	0.036	0.022
七条白鳥	0.015	0.014	0.018	0.020	0.017
西駅前	0.021	0.016		0.020	
上安	0.023	0.020	0.034	0.032	0.022
小倉交差点	0.025	0.024	0.028	0.027	0.022
大門三条	0.027	0.031	0.028	0.029	0.025
余部上九丁目	0.028	0.027	0.038	0.027	0.027
大門松島	0.026	0.023	0.024	0.028	0.037

※本表は、国道交差点内2～4ヶ所における測定値の最高値を表示。

19年12月測定ワーストテン

順位	幹線道路	測定場所	測定値
1	R27	大門松島	0.037
2	R175	松陰 2埠頭入り口	0.028
3	R27	余部上 若田商会	0.027
3	R27	余部上九丁目	0.027
5	R175	西 ハローワーク前	0.026
6	R175	下福井 三港建前	0.025
6	R27	大門三条 焼き鳥屋前	0.025
8	R27	鹿原 安岡橋	0.024
9	R27	上安交差点	0.022
9	R27	広小路京銀前	0.022
9	R27	小倉交差点 新菱冷熱側	0.022
9	R27	田中 田中橋	0.022

※同一交差点内の測定は数値の高いものをカウントした

パーム油フォーラム

（正式名称 フォーラム 舞鶴にパーム油発電はいらない）

日時 3月14日(土)午後2時～4時

会場 舞鶴21ビル

詳細は同封したビラの通り。

資料代200円(当日受付)

石炭火電周辺地区

測定場所1	2017/11/30	2018/5/31	2018/12/6	2019/6/6	2019/12/5
三浜	0.008	0.010	0.009	0.007	0.010
野原		0.010		0.007	
瀬崎	0.008	0.010	0.009	0.014	0.010
千歳	0.008	0.012	0.013	0.014	0.010
大波上	0.011	0.014	0.016	0.010	0.014
大波下	0.015	0.014	0.018	0.018	0.012
青井		0.007		0.010	
白杉	0.008	0.007	0.013	0.014	0.007

パーム油発電周辺地区

測定場所1	測定場所2	2017/11/30	2018/5/31	2018/12/6	2019/6/6	2019/12/5
喜多1114						0.007
喜多1114						0.007
喜多876						0.007
喜多876						0.007
喜多1105-40						0.010
喜多1105-40						0.007
下福井432-77			0.012			0.017
下福井	三港建前		0.030		0.025	0.026
西町	ハローワーク前		0.027		0.020	0.026
松陰	第二埠頭入り口		0.032		0.027	0.028
寺内71	北側	0.031	0.024	0.028	0.031	0.019

石炭火電による汚染から始めた大浦

石炭火電の稼働以来、西大浦地域と舞鶴湾を隔てた対岸の青井、白杉地域の測定を続けてきました。今日までのところ大

きな変化は見られません。二酸化窒素の汚染調査とは別に石炭から発生する重金属、特に水銀による樹木への影響調査を毎年6月に行い、写真で記録してきました。

パーム油発電による汚染調査を追加

今年から新たにパーム油発電の影響を調査することとし、新たに測定をお願いしました

天気概況

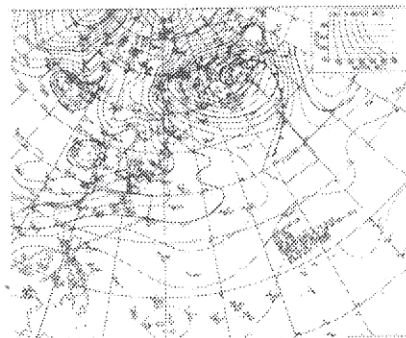
カムチャッカ沖に、発達した低気圧があり、山東半島付近に大陸高気圧があって冬型の気圧配置で、比較的強い寒気が接近しており初雪・発氷などの観測報告もあった。

冬型の気圧配置での天気変化は、4日の日中から雨が降ったりやんだりの状態が続

いていたが、5日午後には止み測定開始時には降水はなくなったものの雲は多かった。6日には再び雨が降ったりやんだりの状態となり測定終了後も続いた。風はそれほど強くなく、平均値以上だった気温は測定期間中に下がり平年値を下回った。(澤田芳夫)

舞鶴アメダスの気象観測値(日平均値 2019年12月5日～6日)

	平均気温	最高気温	最低気温	風速	降水量	日照時間	湿度
	℃	℃	℃	m/s	mm	hr	%
5日	5.5	8.7	2.9	1.9	2.5	1.2	88.0
6日	4.2	6.7	2.9	1.8	9.0	0.6	92.0



観測時の天気図 6日09時日本時間

パーム油発電を考える(1)

。パーム油を知ってま
すか

身の回りには、色んな
油があります。サラダ油
や、ごま油、菜種油にオ
リーブオイルなどなど。

その中で、パーム油を知っ
てますか。パーム油はア
ブラヤシの果肉を搾りま
す。マーガリン、チョコ
レート、アイスクリーム

などに入れる
と、口どけな
めらかな食感
になり、液体
では、ポテト
チップス、カッ
プラーメン、
フライドポテ
トの揚げ油と
して使われ、
酸化しにくく、
サクツと仕上
がるという特
徴があります。
しかし、パッ
ケージには
『植物油脂』
としか表示さ

れていないので、あまり
身近には感じられませんが、日本人は、1年間に
平均4kgものパーム油を
食べているとされています。

舞鶴に建設予定

そのパーム油を燃やす
火力発電所を作ろうとす
る動きがこの舞鶴にあり
ます。場所は、舞鶴市喜
多の舞鶴港にある府所有
地(約3・8ヘクタール)
です。すでに、府は発電
所建設を可能にするため
舞鶴港湾計画で定められ
た土地利用の変更も
行っています。事業
者による現地説明会
も開かれ、住民から
は様々な不安や反対
意見が出されました。

大量のCO2排出

国は、パーム油発
電を「再生可能エネ
ルギー」として固定



パーム油の栽培のためすみかの熱帯雨林を追われ絶滅の危機に瀕するオランウータンの親子

価格買取制度(FIT)
の対象にしていますが、
パーム油を採るアブラヤ
シ畑を作るために温室効
果ガスを大量に排出して
いるのが実情です。

主要生産国のインドネ
シアやマレーシアでは、
アブラヤシ畑の土地を確
保する場合、通常は、対
象地区の森林を焼き払っ
てしまします。その多く
は泥炭の上で、その泥炭
が、燃つて二酸化炭素を
大量に排出すると言われ
ています。すでに、イン
ドネシアとマレーシアで
は、過去30〜40年

の間にアブラヤシ農園を
作るために約350万ヘ
クタールもの森林が伐採
されました。これは、京
都府面積の約7・8倍に
匹敵する広大な森林です。
多様な動植物の宝庫の熱
帯林がなくなっていく、
絶滅危惧種の動物たちが
生息できなくなったりし
ています。また、農園労
働者が過剰のノルマ達成
を課せられたり、児童労
働の温床になったりと、
人権侵害も深刻であると
の報告もあります。
すでに、アメリカでは、
パーム油は二酸化炭素削
減効果が基準値を下回る
ため、バイオ燃料として
の使用が認められていな
く、EUでも2030年
までに完全になくなる予
定です。地球温暖化対策
に逆行する計画がまさに
舞鶴で始まろうとしてい
るのです。以下次号につ
づく(朋直)「舞鶴年金
者しんぶん」362号か
ら転載。一部編集

編集後記

▲本紙は1月24日発行の予定だっ
たが、少し遅れた。市が主催した
パーム油発電の説明会が25日から
始まった。議会内外での要求に応
えたもので運動の成果だ。しかし
内容は参加者の思いとかがみ合っ
ていないと感じた。▲先に提出した
要望書について市との意見交換会
は、市から連絡があり2月14日(金)10
時から決まった。9時40分市役所一階
ロビー集合。参加をお願いします。▲エ
コネットまいづるは、1986年に発足
した「環境懇」の運動を受け継ぎ、20
00年に発足した。▲地震・噴火で危険
と伊方原発3号機を司法が断罪。取り出
してどうする、使用済MOX燃料、伊方
に続いて高浜でも。▲舞鶴には石炭火電
に続いてパーム油発電、大浦半島の裏側
には高浜原発、ふるさとが安全で住み続
けられる街であるために、環境に関わる
私達の課題は多い。(S)

40年超えた老朽原発

再稼働許すな!

2月7日(金)16:30 東らぽーる前

2月21日(金)16:30 西舞鶴駅前

3月6日(金)16:30 東らぽーる前